

第1回

6/2 開催
参加数 21人

伊勢 活プロ KATSU PRO

伊勢観光活性化プロジェクト会議

編集・発行 伊勢市観光企画課

■ 1 ■ 新世話人が決まりました！

【確定分】

人部会 石川さん 辻村さん
環境部会 奥野さん 高橋さん 西村さん
食部会 山本さん 若林さん です。

役職としては、

コーディネーター（世話人会の調整役）
石川さん 高橋さん

会計委員長 若林さん

会計監査 奥野さん、西村さん です。

人部会、食部会については、

もう少し世話人を増やすことを検討しています。



■ 2 ■ 愛称が決まりました！

・元気のいいイメージがある ・これまでも親しみを込めて呼ばれてきている
といったことから、「伊勢活プロ」に決定しました。

ロゴの「活」の字がうずまき状になっているのは、「周りをどんどん巻き込んで輪を広げていく」という意味が込められています。

このロゴを使ったチラシデータを作成しました。パソコンをお持ちの方は出力して使ってください。また白黒印刷したものであれば事務局でもお渡しできますのでお申し出ください。

■ 3 ■ 観光事業会社（仮称）について

発起人のひとりである東さんから、つぎのとおり説明がありました。

「観光事業会社」については、平成22年6月設立を目標に検討してきましたが、柱となる具体的な事業が決定できなかったことからやむを得ず延期することとなりました。

これまでは、伊勢の観光まちづくり全体を調整し、プロデュースする母体が必要ということで、会社の組織づくりから事業を検討していたので、今後はその方法を見直し、柱となる事業づくりからスタートしたいと考えています。

発起人が伊勢観光活性化プロジェクト会議のみなさんに呼びかけ、事業をプロデュースし、その結果を基に柱になる事業を組み立て、会社設立を目指していきたいと考えています。

今後の具体的な案が固まり次第、みなさんにご協力をお願いすると思いますので、ぜひよろしくお願ひいたします。

■ 4 ■ 組織体制と今後についての提案

世話人会から次のとおり提案があり、了承されました。

会社設立時期が未定となったので、事務局はこれまでどおり、市が担うこととなりました。

しかし、活プロがリニューアルしたのは、組織だけではありません。活プロで何をしていくのか、原点に戻って考えていく必要があります。

平成 25 年（御遷宮の年）に伊勢がどうあって欲しいか、それに向けて、自分たちがどのような取り組みをしていけば良いのか、改めて考えましょう。

部会の取り組みについても、それぞれ特徴や性質は異なりますが、平成 25 年を見据え、「この日までにこれを実行する」という風に具体的なスケジュールを立てて、進めていきましょう。

活プロのさまざまな取り組みを貫く柱として、「聖地・伊勢からおかげさまの心を伝えよう」という理念があります。これを合言葉に、少しずつでも、前に進めていきましょう。

■ 5 ■ ワークショップ「事業アイデア出し」

全部で 3 班に分かれ、平成 25 年に向けて「こんなことをしたらどうか」というものを自由に出し合いました。

班は、同じ部会で固まらず、混ざった状態で話し合ったため、ふだん話す機会の無いメンバーと議論することができ、おおいに盛り上がりました。

< 会議で出たアイデア（一部抜すい） >

- きれいに食べ歩ける軽食の提供
- 二台連結バス 内宮外宮間
- 駅に行ったときさみしいので伊勢とは
こういうものという看板がほしい
(伊勢市駅・宇治山田駅・五十鈴川駅・二見浦駅)
- 着物レンタル
- 白木人力車の運行を目指す



次回会議

と き：7月5日（月） 午後7時～ ところ：伊勢市役所

内 容：「今回出たアイデアをどう活かすか」について考えます。

部会の取り組みに活かせる、すぐ個人で実行できる、実現するには資金と手間が必要、自分の属する団体に活かせる・・・など、アイデアによって活かせる方法が違います。そのあたりをみんなで考えましょう！

できればもう一度、部会を混ぜたワークショップを行いたいと考えています。

興味のある方はどなたでも参加可能です。事務局までお気軽にご連絡ください。

事務局：観光企画課 TEL (0596) 21-5565

ホームページもご覧ください！「おかげさまの心」で検索 (<http://www.isekanko.jp>)